

阿蘇の
風物詩

朝草刈り

朝草刈りは、早朝に草を刈り取りに行く作業のことです。放牧の手前が訪れても、全ての牛や馬が草原で過ごしているわけではありません。出産をひかえた牛や、生まれて間もない仔牛などは、草原に放さずに畜舎で世話をしています。そうした家畜の飼料とするため、飼主は、朝一番に草原に行って、その日に必要な分の野草を刈ってくるのです。牛たちはとりたての「朝草」を好んで食べるそうです。

朝草刈りは、草原の草がある程度伸びて食べられるようになる6月頃から夏にかけて行われます。夏場に、草原沿いの道を自動車で行っていると、道端に小さく刈り取られた跡を見ることがありますが、これが朝草刈りをした跡です。



朝草刈りの跡



朝草を食べる牛

阿蘇のフィールドを散策して

あなたも阿蘇草原再生に 参加しませんか

■阿蘇をさぐる会

阿蘇の博物館が協力して、月に一度「阿蘇をさぐる」と題した阿蘇の散策会を開いています。阿蘇全体を博物館ととらえ、個人ではなかなか入り込めない地域のフィールドを学芸員がご案内します。大地のドラマを知ったり、小さな石仏の意味を知ったり、地元のお店を食べ歩いたりしながら阿蘇と一緒に楽しみましょう。
(「さぐる」= 新本井で「歩き回る」の意。)

■7、8月の内容(予定)

7月24日 石畳の牧野道が残る古城地区の自然と文化をさぐる。

8月28日 古墳の点在する中道地区の自然と文化をさぐる。

■参加のご案内

集合 毎月第4日曜日午前10時

参加費 / 1,000円

■お申込み・お問合せ

阿蘇たにびと博物館

熊本県阿蘇郡南阿蘇村中松4120-2

電話 0967-84-8200

ホームページ <http://www9.ocn.ne.jp/~tanibito/>

電子メール tanibito@yacht.ocn.ne.jp

■主催：阿蘇火山博物館、阿蘇たにびと博物館

■共催：ASO 田園空間博物館



草原環境学習の教材が完成!

阿蘇の草原のすばらしさや大切さ、またその草原が人の手をかけてつくられてきたものであることなどを、次世代を担う阿蘇の子どもたちや阿蘇を訪れる子どもたちに伝え、草原に関心を持ってもらうことを主眼に、以下のよう3つの教材を制作しました。

- 阿蘇草原ものしりカレンダー「あそのへえ〜」(2005年度版)
- 「つつい子どもに伝えたい!! 阿蘇の草原ハンドブック」(先生向け)
- 「阿蘇ものしりブック / いざ草原へ」(中学生向け)



※これらの教材は阿蘇草原再生ホームページで閲覧、ダウンロードすることができます。ぜひご覧下さい。

写真提供：大岡肉店、梶原宏之

阿蘇と阿蘇草原再生の情報はこちらで

- ・このサイトでは、草原再生の考え方や草原の現状、イベントなどの関連情報、関係者インタビューなどを紹介しています。
- ・このサイトをご覧いただき、阿蘇の草原ファンになっていただければ幸いです。

ご意見やご質問も
どしどしお寄せ下さい。

阿蘇草原再生
ホームページ

<http://www.aso-sougen.com/>

ニュースレターに関する お問い合わせはこちらへ



環境省自然環境局
九州地区自然保護事務所

〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川1180

TEL: 0967-34-0254 FAX: 0967-34-2082

e-mail: KYUSHU@env.go.jp

<http://www.sizenken.biodic.go.jp/park/>

このニュースレターは再生紙を使用しています。